

12月18日：ベトナム株は楽観的なセンチメントで反発

ベトナム株式市場は売買高が増加し7週連続の上昇後、投資家の楽観的なセンチメントで上昇基調を維持すると予想される。

金曜日のホーチミン市場は、主要指標のVN指数が1.49%高の1067.46ポイントだった。

同指数は先週2.06%上昇した。

先週一日当たりの出来高は平均6億2840万株で、売買代金は13兆2000億ドン（5億7100万USドル）だった。

「マーケットはおそらく今週末にかけ回復する前に早い段階で調整圧力に直面するだろう」（バオベト証券のアナリスト Tran Xuan Bach 氏）

「VN指数は1100～1110ポイントの目標株価を維持しながら上昇基調を保っている。しかしながら多くの銘柄は買われすぎており、ボラティリティの上昇や売り圧力が高まる展開が予想される」（バオベト証券のアナリスト Tran Xuan Bach 氏）

「資金流入は、利益を求めセクター間で移り変わりする傾向がある。今後数日で中小型株は勢いづきそうだ」（バオベト証券のアナリスト Tran Xuan Bach 氏）

「投資家は、ポートフォリオの株式比率は50～70%にすることを勧める。朝方からの急騰や、1100～1110ポイントの抵抗線では短期的なポジションの調整の留め、株式を続けるべきだ」（バオベト証券のアナリスト Tran Xuan Bach 氏）

「VN指数は前日取引で過熱感が強かったが、資金流入がマーケットを積極的に下支え、金曜日に上昇に転じた」（ベトドラゴン証券）

「直近4日間の上昇幅は大きく、VN指数は最高値圏で引けた。今後は出来高の多い1070ポイントがサポートラインとなるだろう」（ベトドラゴン証券）

「それゆえ、投資家は将来性のある株式を続けるとともに、下落局面でポートフォリオを縮小する必要がある。短期的には人気のある銘柄や、上昇基調の銘柄に投資すべきだ」（ベトドラゴン証券）

「今週の最後の取引で、流動性は高水準を保った。投資家が今後マーケットの回復が続くと期待することを示している。外国人投資家の取引は約650億ドンを買い越し、積極的に行われた。次回の取引でVN指数は1085ポイントの抵抗線を試すだろう」

(MB証券のアナリストグループ)

先週、主要セクターは上昇した(サイゴンハノイ証券)

ナムキム鉄鋼(NKG) +5.2%、ホセアングループ(HSG) +5.1%、タイニンゴム(TRC) +3.7%、フオックホアゴム(PHR) +3.1%、ドンフーゴム(DPR) +1%によって建材セクターは最も上昇した。

テクコムバンク(TCB) +13.8%、VPバンク(VPB) +11.8%、軍隊商業銀行(MBB) +7.4%、ベトナム外商銀行(VCB) +1.7%、ベトナム産業貿易商業銀行(CTG) +1%の上昇が目立ち、銀行セクターが続いた。

「先週VN指数を最も押し上げた銘柄はベトナムゴム工業グループ(GVR)、テクコムバンク(TCB)、VPバンク(VPB)だった」(バオベト証券のマクロ経済・市場調査エキスパート Le Hoang Phuong 氏)

「半面、先週VN指数を最も押し下げた銘柄はビングループ(VIC)、ビナミルク(VNM)、ペトロベトナムガス(GAS)だった」(バオベト証券のマクロ経済・市場調査エキスパート Le Hoang Phuong 氏)

「世界の多くの株式市場、特にアメリカの景気刺激策に向けた交渉の進展への楽観から上昇したアメリカ市場を背景に、先週ベトナムの株式市場は前向きな相場展開だった」(バオベト証券のマクロ経済・市場調査エキスパート Le Hoang Phuong 氏)

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。